見守り新鮮情報

事例1 **大雨の日**にコンビニの入り口にある**マット**の上で一歩右足を**踏み出し**たとき、マットが**滑って**止まらなかったため**左ひざ**をついてしまった。その際、**バキッ**と音がした。**救急車で搬送**され、翌日**手術**した。
左ひざ**骨折**の**重傷**だった。
（70歳代　女性）

事例2 **売り場の通路**に放置された商品の補充に使われる台車の車輪部分を踏んで、**転倒**し、**救急車**で運ばれた。**腕を骨折**した。
（60歳代　女性）

骨折も！ 買い物中の転倒に注意

ひとこと助言

- 店舗や商業施設の買い物中に、滑る、つまずく等による転倒事故が起きています。特に高齢の女性の事故が多く、高齢になるにつれて骨折などの治療期間が1カ月以上のけがとなるケースが目立ちます。
- 雨の日の店舗入り口は床が濡れており、滑りやすいです。鮮魚コーナーや冷凍ケース等の周辺なども、床が濡れていることがあるので、気をつけましょう。
- 買い物中は商品に気を取られがちですが、段差や床に置かれた台車や商品等につまずかないように、足元や周囲に注意を払いましょう。
- 床が濡れている等、危険だと感じたときは、お店の人に申し出て安全策をとってもらうようにしましょう。

本文イラスト：黒崎 玄

見守り新鮮情報　第273号（2017年2月8日）発行：独立行政法人国民生活センター